

【寄稿①】IFAビジネス時代の到来

PWM日本証券は、欧米では数多くのIFAが活躍していた1999年4月に、日本でもIFAの皆様を通じて、お客様に最適な投資プロセスを提供するために、LPL日本証券として設立されました。

黎明期においては、「ビジネスモデルの啓蒙」、「IFAとは何か」、「IFAの発掘・開拓」から始まり、今日まで歩んでまいりました。

昨年、FA協会も立ち上がり、多様なキャリアをもつ方々と共に成長できる時代が、いよいよ到来したと感じております。

弊社の特徴としては、

- ・特定の金融機関・証券会社の系列に入らない、独立した証券会社
- ・取扱商品の、ほとんどが投資信託であり、株式は扱わない
- ・弊社独自の営業拠点を持たず、全国に広がる、地域に根付いた信頼あるIFAの皆様の仲介を通じて、お客様にサービスを提供

以上のようなことが挙げられます。

弊社のパートナーであるIFAの皆様は、お客様の長期的なライフプランに沿った、最適な資産形成を実現すべく日々努められております。弊社では、そのようなIFAの皆様のために「長期分散投資・積立投資はお客様の資産形成に資する」との考えを堅持し、金融商品やプランニングツールのサービスの提供をしてまいりました。

昨今、「老後資金2,000万円問題」、「顧客本位の業務運営」、「貯蓄から資産形成へ」、「人生100年時代」、「金融リテラシー」等々が話題となり、IFAビジネスに追い風をもたらしております。

「投資アドバイザー」の役割は、ますますその重みを増しています。

弊社は20年間、愚直に、私たちのビジネスモデルの原点である、「独立性」、「長期運用」、「誠実公正」をモットーに、IFAの皆様のご賛同・ご支援を頂きながら、成長してまいりました。

金融商品仲介業者への新規登録申請が飛躍的に増えております。

ありがたいことに、「会社のためではなく、お客様のために働きたい」、「会社からの評価でなく、お客様からの評価を大事にしたい」と考える金融パーソンや、「自社の大切なお客様に資産形成に関するサービスを提供したい」と考える異業種の事業者がIFAビジネスに挑戦される際に、弊社とのパートナーシップをご選択いただくケースが非常に増えてきております。弊社が創業来20年超にわたり『**最も証券会社 “らしからぬ” 証券会社**』であり続けたことが評価を頂けているのではと感慨深く思います。

弊社もこの機を逃がさず、お客様やIFAの皆様に貢献すべく様々な施策を打ってまいります。今年9月には、投資初心者やIFAビジネスに関心を持つビジネスパーソンに役立つ情報を提供するオウンドメディアサイト「マネカレ」(<https://manekare.pwm.co.jp>)を立ち上げました。まだまだよちよち歩きのサイトではありますが、大きく育ててまいります。

今後とも、お客様目線での資産形成サポートを行う使命を、IFAの皆様と一緒に追求していく所存です。



青木 英樹氏

PWM日本証券株式会社
代表取締役



書名：21世紀をつくる人を幸せにする会社
著者：坂本光司+価値研
発行元：ディスカヴァー・トゥエンティワン



横手 実氏

株式会社野村総合研究所 資産運用ソリューション事業本部 本部長
常務執行役員

本書は10年ほど前に刊行された本であるが、「本当に社会にとって必要な企業とは何なのか」という命題を真剣に考察し、12社の現地取材を行い、価値ある企業が持つ共感資本を丁寧に纏めた良書である。正にパラダイムシフトが起きている今だからこそ、読み返したい書籍と言える。

財務諸表で表される「経済価値」だけでなく、非財務情報に表される「社会価値」に重きを置いた企業こそが、経済を発展させるだけの企業ではなく「社会をより良くする企業」であることを改めて私たちに教えてくれる。

本書に取り上げられている企業の中で、皆さんの良く知るヤマトホールディングスの特例子会社である「スワン」（従業員の大多数が障がい者のカフェ・ベーカリー）について書かれている一節を紹介する。

～「この会社は、誰のために、何のために存在するのか」「私は、誰のために、何のために働いているのか」そうした目的も持たずに、物質的な豊かさと金銭的な豊かさを求めて走り続けた現代人は、仕事を心から楽しむことをどこかに置き忘れてきたように思います。「いい仕事も、悪い仕事もない。そう感じる自分の心があるだけなのだ。最高の顧客サービスとは、与えられた仕事を、自分自身が心から楽しむことなのだ」。そのことを、スワンのスタッフは、私たちに語りかけてくれるのです。～

今後、ESG投資の中で人的資本の可視化が企業評価の一つになってくる。その中で「組織文化」として、エンゲージメント等の従業員意識と従業員定着率の測定指標が開示されるようになるであろう。

「人を幸せにする会社」の「人」とは、従業員・お客様・地域住民といった企業経営上のステークホルダーとして関りのある「人」すべてをいう。企業経営の目的・使命は、「利益の創造」ではなく、「人の幸せの創造」であることを私たちは本書を読むことで肝に銘じなければならない。

【協会活動紹介】 営業支援ツールに関する今後の活動について

まずは、営業支援ツールに関する今後の活動についてご報告いたします。

営業支援ツール分科会では、今年4月に要望書を取りまとめました。そのなかで謳っているとおり、今後も一定頻度で会員向けの知見アップデートと共有を継続的に行って参ります。



福田 猛理事
ファイナンシャルスタンダード株式会社
代表取締役

営業支援ツールは、様々な企業が開発やアップデートを行っており、私どもも一定頻度で情報をインプットしていく必要があります。ベンダー個社の製品やサービス、或いは会員 FAにとって有用で有益なソリューションや参考事例といった情報のインプットの更新を目的として、ITベンダーにプレゼンいただく「場」を協会として一定頻度で設定することを検討して参りたいと考えております。

さて、理事会では、来年度以降の活動に向けて準備を進めており、会員の声を協会活動に活かしていくため、アンケートを実施しています。アンケート結果については来年度の事業計画に反映させていくことを前提として12月17日の正会員等定例会でご紹介し、ご議論いただく予定です。

そして、来年2月25日には第2回 FAカンファレンスが開催されます。

前回の第1回はオンライン実施でしたので、今回が初の対面型のカンファレンスになります。プログラムの詳細は決まり次第ご連絡いたしますが、現在のところ、セミナー会場では、講演、対談、座談会を実施、出展会場では賛助会員等による出展、セミナー終了後には懇親会を予定しております。多くの方々と直接お会いしてお互いに交流・親睦を図る機会になるものと私自身も大いに期待しております。

【11月の協会ホームページ会員向け掲載情報】

11月16日掲載 _ 新規入会者のお知らせ【11月】

11月 9日掲載 _ 【正会員限定】12月17日(金)に、「正会員懇親会」を開催致します。

11月 9日掲載 _ 【正会員・法人 & 個人アソシエイト限定】12月17日(金)に、「正会員等定例会」を開催致します。

11月 9日掲載 _ 12月17日(金)に、「第7回セミナー」を開催致します。

11月 8日掲載 _ 研修委員会 議事録の掲載について